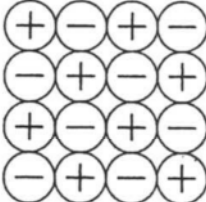
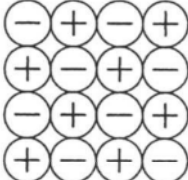


解 答

- ① 問1 日照時間が短くなり始めるころから，電灯の光を菊にあて，人工的に日照時間を一定の長さに保ち，開花させたい時期に合わせて，光をあてる時間を短くしていく。 問2 ① イ ② イ ③ イ ④ ア
問3 低温になる時期も，気温が上がる時期も例年に比べて早い。 問4 蒸散 問5 ① ア ② イ
③ イ ④ イ ⑤ イ 問6 蒸散量を減らすために気孔を閉じて，体内にためた二酸化炭素を使って光合成ができるから。

- ② 問1 例 

- 問2 例 

- 問3 例 

- 問4 6個・6個 問5 イ 問6 電気をもつ水の粒どうしが引きつけ合ってまとまってしまい，電気をもたない油の粒とは引きつけ合うことがないから。 問7 食塩が水にとける理由 どちらの粒も電気をもつため，粒どうしが引きつけ合うことができ，一様に混ざるから。 食塩が油にとけない理由 油の粒は電気をもたないため，食塩の粒どうしは，引きつけ合っている状態からばらばらになることができないから。

- ③ 問1 ① ア ② エ 問2 ア 問3 ア 問4 ア 問5 どれか一つの車輪だけでも接地していれば，回転力が地面に伝わるから。 問6 エ

- ④ 問1 エ 問2 ウ 問3 ア 問4 イ 問5 太陽の位置は，同じ場所でも季節によってずれ，同じ時刻でも場所によってずれるから。 問6 見えなかった日の前後の位置をむすぶ線上に，見えない日の太陽が位置すると推定した。 問7 ① 4 ② 2 ③ 2 問8 エ 問9 イ 問10 イ